



『800人で700個のケーキを分ける』

校長 勝 幸 八

■ 『公開授業の参観ありがとうございました』

6月22日(月)から7月3日(金)まで小中高校の公開授業ウィークスが実施されました。高校では、「現代文B」「現代社会」「数学I」「化学基礎」「コミュニケーション英語II」「音楽I」の授業に小中学校の先生方も含め、延べ76人の方が参観されました。ありがとうございます。パソコンやプロジェクタ等を利用した授業、グループ学習、英語による質問や指示の授業等、高校でも小中学校で行われているように生徒が活動し発表する授業に変化しており、保護者の皆様の高校時代の、講義による一斉授業とは形態がだいぶ変わってきています。次回は10月～11月に授業を公開しますので是非ご覧ください。

■ 『800人で700個のケーキを分ける』

公開授業ウィークスでこんな話を思い出しました。東日本大震災の1か月後、食料も十分行き渡るようになった、800人がいる避難所に700個のケーキが届けられました。その避難所の責任者は一人一人に行き渡らないため、それを受け取らなかったそうです。実社会では唯一の正解よりみんなが納得のいく答えが求められる場合がほとんどです。それぞれ一人一人にケーキが行き渡らないことは「正確な答え」ですが、ここで求められているのは、足りないケーキをどう分けるかです。

さて、図書館に「14歳の君へ どう考えどう生きるのか」という本があります。友愛、個性、性別、社会、戦争、言葉、お金、幸福等16のテーマについて考えた本です。勉強というテーマの中で「知ること」について次のように説明しています。「本当に知っているということは、『そのことはどういうことなのか』ということ、自分で考えて、そして知っている、理解しているということなんだ。ローマの人々の気持ちはどんなだったろう。皇帝はどう考えて次にどう行動しただろう。そういうことを、自分のこととして想像して、そして納得できているということだ。むろんそれが本当かどうか、正しい答えなのかはわからない。いや、正確には『正しい答え』なんてのはないんだ。だって誰もそれを自分で体験したわけじゃないんだから。」

ケーキを受け取らなかった責任者は、届けてくれた人、避難所の人々の気持ちを想像し、納得のいく答えを考えられなかったため、受け取ることができなかったのではないのでしょうか。先日の公開授業を見て、授業はそれぞれの教科の仕方、考える方法を学ぶ内容だと思いました。どう考えるのか、その考え方を鍛えているんだと思いました。これは、勉強とは何かという問いへの一つの回答だと思います。

皆さんはどういう方法で700個のケーキを分けますか。きっと避難所のみなさんが納得するケーキの分け方がいろいろあると思います。

8月の行事予定

日	曜	行事予定
3日	月	夏季学習会(～7日)
9日	日	平和学習
15日	土	校外マーク模試(3年)(～16日) 野球地区新人戦(～17日)
17日	月	後期夏季補習(～24日)
18日	火	県立大学看護出張講義
25日	火	始業式 1, 2年実力テスト 頭髪服装検査 自転車点検
26日	水	1, 2年実力テスト
27日	木	中高合同体育祭合同練習(午後)
28日	金	中高合同体育祭合同練習(午後)
29日	土	ソフトテニス島原選手権大会(～30日)
31日	月	中高合同体育祭合同練習(午後)



— お知らせ —

○ **中高合同体育祭** 9月6日(日) [予備日9月8日(火)]

皆様のご来場をお待ちしております。

心に響く人生の達人セミナー(8日)

7月8日(水)、視聴覚室において「心に響く人生の達人セミナー」が実施されました。株式会社 カネヒロ代表取締役 西口昌宏 氏をお招きし、「人の心(波乱万丈)」の演題で講話をしていただきました。昔の苦労話に生徒は真剣に耳を傾けていました。



生徒会選挙(6月23日)

6月23日(火)に生徒会役員選挙が実施されました。文化委員長による選挙に対する心構え、立候補者の立会演説会、投票要項の説明の後、投票が行われました。立会演説会では応援演説、立候補者演説の順序で行われ、北松西高校をさらに発展させるために必要なこと、そのことに対する自分の思いを熱く語ってくれました。

投票後、新役員が選出され、以下のような結果となりました。

会 長 永田雄平(2-1)
 副会長 島元拓也(1-1)
 川本亜美(2-1)



新生徒会長 永田雄平

公開授業ウィークス（6月22日～7月3日）

6月22日（月）から7月3日（金）の公開授業ウィークスにおいて、高校では2年英語、1年数学、2年化学基礎、2年現代社会、2年国語、1年音楽の公開授業を行いました。多くの方に参観していただきありがとうございました。



2年化学基礎 宮崎先生



2年英語 土岐先生



1年音楽 林田先生



1年数学 金子先生



2年国語 光富先生



2年現代社会 山崎先生

小中高合同海岸清掃（3日）

7月3日（金）、小中高合同で小値賀町内の海岸（ふなせ、赤浜、浜崎鼻、はもき海岸、大島）および姫松近辺の清掃活動を実施しました。それぞれの場所で小中高生混合の班になり、協力しながら活動を行い、ゴミのない綺麗な海岸にしました。



高校生から全体説明



班で打ち合わせ



みんなで協力



ゴミがたくさんあるよ



みんなで一致団結



丁寧に作業してます

「命の大切さ」教育講演会

6月25日（木）長崎県メンタルヘルス研究会の小澤寛樹先生（長崎大学教授）、戸村孝章先生（長崎大学病院相談員）による講演会を開催しました。戸村先生のユーモアあふれる話で進められた生徒達のグループワークの盛り上がりのもと、小澤先生から「うつ」や青年・思春期に発症が多い「統合失調症」等の説明や対処法、「認知症」などの説明がありました。



進路講習会～2・3年生～（7日）

7月7日（木）、視聴覚室において2、3年生を対象に進路講習会が実施されました。

橋口人材研究所 顧問・佐世保重工 SSK OB会会長の白井寛氏をお招きし、インターンシップに参加するにあたっての心構えやビジネスマナー、進学・就職の受験に必要な面接に関する情報などの講話をしていただきました。



校内球技大会（16日）

7月16日（木）、校内球技大会（フットサル、ドッジボール）を実施いたしました。猛暑の中、生徒たちは元気なプレーを見せてくれました。結果は以下の通りです。

フットサル 優勝 男子 3年生 女子 3年生

ドッジボール 優勝 高校野球チーム 準優勝 BANANAチーム



第97回全国高等学校野球選手権長崎大会

7月10日（金）の開会式を皮切りに夏の甲子園大会長崎県予選が始まりました。「新たな夏、プレーボール。」のスローガンのもと、同日10日（金）に1回戦、15日（水）に2回戦がおこなわれました。対戦結果は次のとおりです

1回戦 北松西 8-0 西彼杵

2回戦 北松西 0-10 創成館

「私たち野球部は7月10日から開幕した全国高等学校野球長崎大会に出場しました。開会式直後の開幕戦では西彼杵高校と対戦し8-0の8回コールドで勝利し2回戦は創成館に0-10の5回コールドで敗れました。6年ぶりの公式戦1回戦突破を果たし、多くの方から支えられ応援していただき掴んだ一勝で、本当に感謝しています。また2回戦では第1シードと対戦することもでき、とても楽しく終わることができました。これからもさらに夢を追いつけていきたいと思っています。今後も皆様の変なご支援、応援をよろしくお願いいたします。1年間大変お世話になりました。最後に「夢」は諦めなければ必ず叶います」

主将：3年1組 崎山 晃弘

編集後記 松のひとりごと・・・

いよいよ夏休みが始まります。勉強・部活動だけでなく、いろいろなことに挑戦し、自分自身を成長させる夏にしてもらいたいですね。

